



## MASTERPIECE News & Information

報道関係者各位

平成 18 年 12 月 12 日  
マスターピース・グループ株式会社  
東京都港区南麻布 2-8-12  
日本生命南麻布ビル

### インド・ニューデリーで世界初の 日本国内企業向けコールセンター事業をスタートいたします。

東京、大連、上海、香港、台北でコールセンターネットワークを有するマスターピース・グループ株式会社(東京港区 資本金 719,800 千円 代表取締役 佐藤修、以下、「MPG」)は、日印間の時差を利用して夜間の受付業務の強化のため、インドのニューデリーで世界で初めての日本国内企業向けオフショアコールセンター事業を開始した。

当該事業は、傘下に IT 事業やホテル事業などを手掛けるインドの大手財閥「Rai グループ」の中核企業である Espire Infolabs (CEO: Amit Rai 氏)と合弁で MPC-Espire インド株式会社(東京港区 資本金 10,000 千円 代表取締役 サチン チョードリー / Success TRC 代表取締役 資本比率 23%)を日本に設立し、2006 年 12 月 1 日より上場大手通販会社の受付業務の皮切りにサービスを開始する。本稼働は 2007 年 2 月 1 日。よ各社の役割は、MPG と MPC-Espire インドが日本国内において独占的にサービスの販売を行い、また現地のコールセンターで働く日本人オペレーターに関するサポートを行う。日本で受託した業務は、専用線を通じて、MPG のこれまでのオフショアコールセンター運営ノウハウを活かして「Espire Infoserve 社」(Espire Infolabs 社の子会社)のコールセンターで実施する。オペレーターは日本人と日本語が堪能なインド人の混合とし、日本人オペレーターは現地法人の契約社員として雇用することで、既存の日本のコールセンターと比較しても約 1/2 の人件費となり、より低価格でのサービス提供が可能となる。尚、本サービスは 10 席で開始し、初年度で 60 席、120,000 千円の売上を目指す。

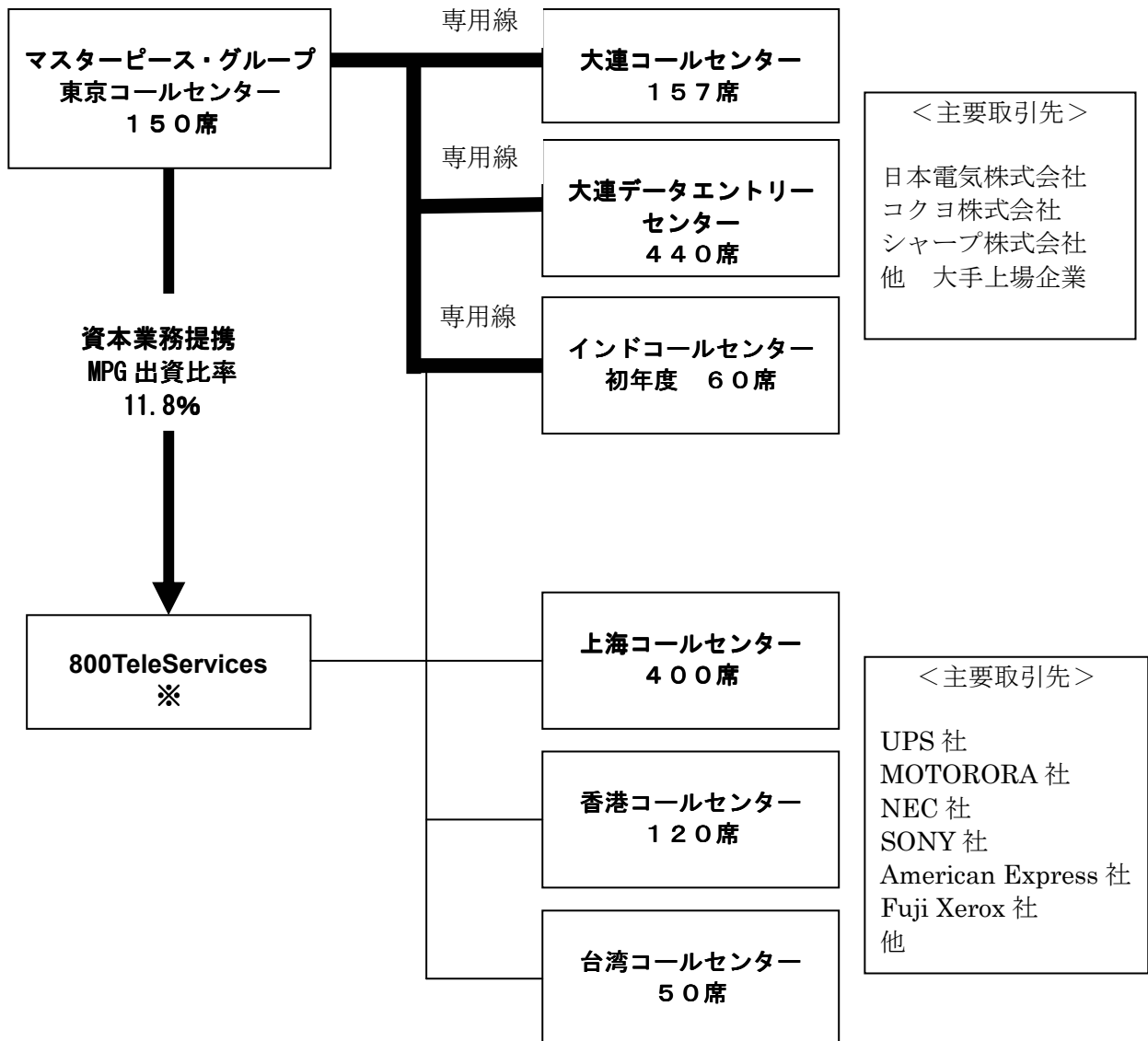
MPG はアジア全域を事業フィールドとして、中国大連市に日中混合スタイルのコールセンターとデータエントリーセンター(「大連傑作商務咨询有限公司: 英文名/MPC (Dalian) Marketing Consulting Co.Ltd.」資本金 160 万元 コールセンター157 席、データエントリーセンター440 席)を 2001 年 12 月に設立しており、日本の上場大手企業(主な取引先は、日本電気株式会社、コクヨ株式会社、シャープ株式会社など)向けにサービスを提供しており、豊富なオフショアコールセンターのノウハウを有しております。

お問い合わせ  
マスターピース・グループ株式会社  
広報部 松島 林  
TEL: 03-5442-7113      MAIL: [m-hayashi@m-piece.com](mailto:m-hayashi@m-piece.com)

## MASTERPIECE News & Information

資料1: マスターピース・グループのコールセンターネットワーク(サービス概要)

2000年10月に中国 No.1 のコールセンター800TeleServices (CEO: Alex Wong 氏)との資本業務提携により、アジア最大規模のコールセンターネットワークを形成し、通信の利点を生かしたローコストとローカルをキーワードにグローバル企業に様々な BPO サービスを多言語(日本語、英語、中国語、広東語、韓国語、ヒンディー語)にて提供しております。



### ※800TeleServices 会社概要

設立: 1997年3月

資本金: 443,000千円 売上: 2006年12月期売上(予想) 1,000,000千円

役員構成: 会長兼 CEO / Alex Wong、 副会長 / Chris Lee、 取締役 / Leonard Chan、  
取締役 / 佐藤 修 (MPG 代表取締役)、 取締役 / 速水 浩二  
取締役 / 汪遠 (MPG 常務取締役)

2003年、2004年度中国製造業ベストコールセンター賞ほか受賞多数

資料2: Espire Infolabs 社とグループストラクチャー

